

IV 良質な個別サービスの実施(特養)

【 評価項目 】		a	b	c	Na
A-1 利用者の尊重					
(1) 利用者の尊重					
1	1	利用者信頼関係を構築するための取組が積極的に行われている。	○		
2	2	利用者の意向を十分に尊重している。	○		
3	3	利用者一人ひとりに応じたコミュニケーションを行っている。	○		
4	4	利用者一人ひとりに応じた一日の過ごし方ができるよう工夫している。	○		
<p>(特に評価が高い点) 「その人らしさを大切に」という法人の理念を大切にされ、各種マニュアルの整備や接遇に関する研修会、検討会議が定期的実施されていた。また月1回の利用者懇談会や年1度行う利用者満足度調査等を通じて利用者・家族の意向を多面的に把握する仕組みが構築されており、利用者との日々の関わりにおいては、利用者の様子を詳細に観察し、職員のペースにしないよう利用者一人ひとりに応じた生活となるよう支援されていた。 (改善が求められる点) 特になし</p>					
(2) 利用者の権利擁護					
5	1	利用者の権利を擁護する具体的な取組が行われている。	○		
<p>(特に評価が高い点) 法人における職員行動規範が定められ、身体拘束防止や虐待防止に関する学習を定期的に行っている。また、中長期計画において、メンタルヘルスケア等の充実が掲げられ、職員間のストレスへの対応の仕組みが設けられていた。成年後見制度について、制度の説明を家族会等で行い、実際に成年後見を活用するなど、利用者の権利を擁護する具体的な取り組みが確認された。 (改善が求められる点) 特になし</p>					
(3) 家族との連携・交流					
6	1	家族との連携・交流が積極的に行われている。	○		
<p>(特に評価が高い点) 隔月毎の園便りの発行、施設行事(誕生会、夏祭り、敬老会等)の参加案内、面会、電話、訪問の自由、年2回の家族会など、家族との連携が積極的に行われていた。また園内には各種行事の写真や利用者の作品の展示、園からの表彰状などが展示され、家族の来訪時に利用者の様子がわかるような様々な掲示物が展示されている。 (改善が求められる点) 特になし</p>					
(4) 生活環境づくり					
7	1	利用者が過ごしやすい環境づくりに取り組んでいる。	○		
<p>(特に評価が高い点) 居室は、カーテンやパーテーションなどでプライバシー保護に配慮され、5つのユニットケアが取り入れられている。また、可能な限り私物の持ち込みが認められ、利用者の状況に応じて居室の看板に大きな字を用いたり、共有空間には季節に応じた壁画が飾られ、利用者が過ごしやすい環境づくりに取り組まれていた。 (改善が求められる点) 特になし</p>					

【 評価項目 】		a	b	c	Na
(5) 終末期ケア					
8	1 終末期の場所等の選択に配慮がなされている。	○			
<p>(特に評価が高い点) ターミナルケアのマニュアルが整備され、年に1度家族の連絡先や状態悪化時の対応について確認されている。また、看取り時には、医師から家族に状態や今後について丁寧に説明され、家族には、利用者との時間がゆっくり過ごせるよう個室でくつろげる環境を整備していた。</p> <p>(改善が求められる点) 特になし</p>					

A-2 日常生活支援					
(1) 食事					
9	1 サービス実施計画に基づいた食事サービスが用意されている。	○			
10	2 食事は利用者の嗜好を考慮した献立を基本として美味しく、楽しく食べられるように工夫されている。	○			
11	3 喫食環境(食事時間を含む)に配慮している。	○			
12	4 利用者の状況に応じた口腔ケアを行っている。	○			
<p>(特に評価が高い点) 刻み食や療養食、栄養バランスを考えた献立など、利用者一人ひとりの身体状況に応じた栄養ケア計画が3か月に1度作成されている。利用者懇談会等での意見や要望がメニューに反映され、朝食は、利用者の起きるタイミングに合わせて対応するなど、利用者の摂食能力やその日の体調に合わせた喫食環境に配慮している。食事前には口腔機能保持のため、口腔体操が行われ、食後には個別の訪問歯科衛生指導に基づいた口腔ケアが実施されている。</p> <p>(改善が求められる点) 特になし</p>					

(2) 入浴					
13	1 入浴は、利用者の身体状況や介助方法など個人的事情に配慮している。	○			
14	2 入浴は、利用者の希望に沿って行われている。	○			
15	3 浴室・脱衣場等の環境に配慮している。	○			
<p>(特に評価が高い点) 体調の変化に配慮し、必要に応じて介護士と看護師が連携するなど、利用者一人ひとりの健康状態のチェックが行われている。また、浴室は特浴、一般浴が用意され、利用者の心身の状況、意向にあわせて、入浴の順番、シャワー浴、清拭での対応を行っている。</p> <p>(改善が求められる点) 特になし</p>					

【 評価項目 】		a	b	c	Na
(3) 排泄					
16	1 排泄介助は利用者の身体状況や介助方法など個人的事情に配慮している。	○			
17	2 トイレ環境に配慮している。	○			
<p>(特に評価が高い点) 職員は、利用者の排泄パターンを把握しており、排泄チェック表を参考にしながら、利用者一人ひとりの身体状況に応じた声かけやトイレでの排泄など、排泄の自立に向けた支援を行っている。 (改善が求められる点) 特になし</p>					
(4) 移乗・移動					
18	1 移乗・移動介助は、利用者の身体状況や介助方法など個人的事情に配慮している。	○			
<p>(特に評価が高い点) 利用者一人ひとりの身体状況に応じた介助方法がサービス実施計画に反映されており、職員は移乗・移動介助の勉強会で学んだ介助の方法や注意点を確認し、適切に支援している。また、車いす等の汚れや、タイヤの空気などの点検、清掃チェック表が整備されており、安全面にとっても留意されている。 (改善が求められる点) 特になし</p>					
(5) 認知症利用者への対応					
19	1 認知症利用者への対応が適切に行われている。	○			
20	2 認知症高齢者が安心・安全に生活できるよう、環境の整備を行っている。	○			
<p>(特に評価が高い点) アセスメントで家族からの情報や生活暦を詳細に把握し、利用者一人ひとりの状況に応じた生活プログラムに添った支援が行われている。食事時の席の配置やソファーを活用した居場所作り、居室入口の分かりやすい表示の工夫、夜間での見守りの強化、本人が使い慣れた馴染みの物の持ち込みなど利用者が安心・安全に生活できるよう環境の整備を行っている。 (改善が求められる点) 特になし</p>					
(6) 整容					
21	1 利用者の身だしなみや清潔への配慮について支援が行われている。	○			
22	2 利用者の個性や好みを尊重し、理容・美容への支援を行っている。	○			
<p>(特に評価が高い点) 入所時に利用者、家族から服装や、髪形などの意向を確認しており、外出時には、利用者の好みを尊重した衣類や買い物の支援が行われている。また、担当職員が、爪切りや、髭剃り、衣服の選択、買い物などの支援をしている。馴染みの訪問理美容を利用しており、職員は、利用者の個性や好みを理容師等に伝えている (改善が求められる点) 特になし</p>					

【 評価項目 】		a	b	c	Na
(8) 睡眠					
23	1 安眠できるように配慮している。	○			
<p>(特に評価が高い点) 安眠できるよう枕などの私物が持ち込まれ、不眠時には、職員が寄り添い、飲み物を提供したり、話を聞いたり、衣服の調整をするなど、また一時的に他の部屋を使用することもできるよう支援している。夜間に行われた個別支援は介護日誌に記録されるとともに、朝礼で引継ぎが行われている。</p> <p>(改善が求められる点) 特になし</p>					

(8) 健康管理					
24	1 日常の健康管理は適切である。	○			
25	2 必要な時、迅速かつ適切な医療が受けられる。	○			
26	3 内服薬・外用薬等の扱いは確実にされている。			○	
27	4 利用者の体調変化時に、迅速に対応するための手順が確立している。	○			
28	5 感染症や食中毒の発生予防を行っている。	○			
29	6 褥瘡の発生予防を行っている。	○			
<p>(特に評価が高い点) 日常的に看護職員と介護員が連携し、協力病院や歯科医師、歯科衛生士とも連携を密にし、早期発見、早期治療に努められている。平日日中は隣接する協力病院、夜間や土日等は嘱託医と連携し、必要時に迅速かつ適切な医療が受けられる体制が整備されている。毎月行っている褥瘡委員会で小さな変化についても報告され、検討し対応する仕組みが機能している。</p> <p>(改善が求められる点) 看護師、介護員、服薬を支援する職員の3重のチェック体制が整備されているが、配薬ミスがあったこともあり、定期的に配薬の流れをチェックしていく必要がある。</p>					

(9) 外泊、外出					
30	1 外出、外泊は利用者の希望に応じて行われている。	○			
<p>(特に評価が高い点) 外出支援マニュアルがあり、喫茶店や買い物、外食に出かけたり、家族との法事・墓参り・買い物・外泊・一時帰宅など、利用者の希望に沿って外出が行われている</p> <p>(改善が求められる点) 自分の思いを伝えられない利用者に対して、アセスメント、カンファレンスを通して、外出の機会を考えていただきたい。</p>					

【 評価項目 】		a	b	c	Na
(10) 所持金・預かり金の管理					
31	1 預かり金について、適切な管理体制が作られている。	○			
(特に評価が高い点) 利用者貴重品管理規定に基づき、適切な管理体制(金銭管理担当職員の設置、帳簿の整理)が作られており、自己管理については、家族の面会時や四半期毎に報告を行っている。 (改善が認められる点) 特になし					

A-3 自立支援					
(1) 機能回復					
32	1 利用者の心身の状況に応じた機能回復の支援が適切に行われている。	○			
(特に評価が高い点) 個別に機能訓練計画書が作成され、月に1度外部の理学療法士による嚥下指導も含めたりハビリ指導を受け、看護師と介護員が連携しながら機能回復、維持への支援が適切に行われている。 (改善が求められる点) 特になし					

(2) 生きがづくり					
33	1 利用者の余暇活動や生きがづくりへの支援が適切に行われている。	○			
(特に評価が高い点) 季節に応じた企画が実施されているとともに、施設内に利用者による書道などの作品が展示され、施設独自の表彰状を掲示するなど利用者の生きがづくりへの意欲向上につながる取り組みが行われている。 (改善が求められる点) 特になし					

(3) 地域生活への移行					
34	1 利用者の状況に応じ、地域生活への移行についての支援を行っている。	○			
(特に評価が高い点) 退所後の相談担当が事務分掌で定められ、他の介護施設への移行においては看護師による医療情報や医師による情報提供書が準備され、地域生活等への移行について必要な支援が行われている。 (改善が求められる点) 特になし					